

☆平成十五年度市川市の予算について

◎一般会計予算一〇六九億円(〇・五%増)

◎総額(特別会計含む)一一九一〇億円余

景気低迷が続き、市税収入が十一億円余り落ち込むなかで歳出は、三年連続プラス編成がなされ、千葉市長の苦心の行財政改革の成果が一部表れたものと、評価できます。人件費をみてみますと、五億四千万円の軽減となっています。市民の税負担では、一人あたり十四万六千七百七十五円で、前年より四、二二六円減り、予算額では二万三、三十四円で、前年比一、七五八円の減となっています。

◎信篤地区関係の予算としては(抜粋)

◎余熱利用施設建設事業費一、〇七九万円

◎私立保育園建設工事費補助金一約五千万円(原木)

◎市民農園開設事業―原木二丁目に新設する信篤市民農園(九十区画)の整備費等に二八三万円余

◎教育問題では、児童・生徒が急増している地域において教育施設の整備を中心に、その対策を進めるための事業チームを編成することですので、信篤地区も当然含まれているものと思います。

☆松永おさみのプロフィール

昭和十四年生まれ、六三才、県立船橋高校卒業

自治大学卒業、昭和三十三年、平成十二年まで船橋市役所勤務、この間、教育委員会管財課、青少年課長、公営競技課長、議会事務局局長、市民部長、経済部長を歴任する。

☆立候補にあたり

この度、原木自治会をはじめ地域の方々、各団体の推薦を受け『市川市そして地域の発展』を目指し、誠心誠意、地域の代弁者として奉仕する決意と情熱をもって、市議に挑戦します。有言実行、必ず皆様のお役にたちます。ご支援をお願いいたします。

☆お知らせ

◎法務局が大野へ移転します

高谷二丁目にある、千葉地方法務局市川出張所が、外環道建設用地にかかると、四月十四日から大野町四丁目の新しい庁舎に移り業務が始まります。地元の公共施設が減ることは淋しい限りです。

○移転先―大野町四―二、一五六―一
○電話―三三九―七七五七

『新しい法務局の案内図』



☆市議会議員選挙の投票日は四月二十七日

投票できる人は、平成十五年一月十九日迄に転入した人で、昭和五十八年四月二十八日まで生まれた方です。